

(公表) 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アルバカ			
○保護者評価実施期間	令和6年 10月1日 ~ 令和6年 10月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27人	(回答者数)	18人
○従業者評価実施期間	令和6年 10月1日 ~ 令和6年 10月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業所向け自己評価表作成日	令和6年 11月			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化しないように工夫されている。	毎月ミーティングを行い、職員全員で活動案を出し合い、同じ活動にならないように、利用者様が楽しめた活動を取り入れたりしながら行っている。	体を動かす活動が多くなっているため、創作活動やクッキング等も取り入れながら活動の幅をもっと広げている。
2	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信している。	事業所の公式ラインを開設し、毎日の活動の様子を個別に動画や静止画を送っている。	引き続き、日々の活動の様子を公式ラインから保護者へ個別に送り、SNSの更新を行っていく。
3	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会がある。	昨年より、長期休暇等に児童会やクラブチームの子供たちと交流会などを開催している。毎年行えるように、児童会との方と話し合いをしている。	定期的に児童会やクラブチームと交流会など行えるように定期的に連携を図りながら計画していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携を支援されているか	参観日等を開催した時に保護者さん同士が話のできる時間を設けるように計画したり、多くの保護者さんが参加しやすい日程を事前に調査し調整する。	事前に保護者さんが参加しやすい日程、時間、内容を調査し、調整する。
2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	マニュアル等は作成している為、保護者さんが来所された時などに、手に取りやすい場所に設置したり、契約時に説明等を行う。	契約時に説明や保護者さんが来所された時に手に取りやすい場所に設置しておく。
3	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	お仕事をされている保護者さんが多く、送迎時、個別支援計画書以外での話ができなかった。	個別支援計画書の説明以外にも面談を希望される方などのアンケートを行い、面談を希望される方には面談を行っていく。